

Lesson 2 My School (教科書 p.28-p.33)



このマークがある箇所は、「ミナモの夢ノート」を参考にしよう。

I 【GET Part①】 p.28-p.29

課題 理科室にかざられている写真のなかで、北海道から来た動物は何だろう。

- (1) p.29の本文と p.28の☆ (基本文) をノートに写そう。
 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。 → () 回読みました。
 ②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

北海道から来た動物は、()。



詳しく読み取ろう。

- ①近くにある写真の動物は何か。()
- ②遠くにある写真の動物は何か。()
- ③ブラウン先生がまちがえた動物は何と何か。
 () と ()

【WORDS】

- my (私の)
 → _____ (私は)
 school (学校)
 cat (ネコ)
 fox (キツネ)
 turtle (カメ)
 owl (フクロウ)
 this (これ)
 is (～である)
 a (1、1つの、1人の、1匹の)
 that (それ、あれ)
 it (それは、それが)
 Ms (～さん、～先生、成人した女性への敬称)
 hawk (タカ)
 an (1つの、1人の、1匹の)

◎基本文

人やものの紹介のしかた 「これは(あれは)～です」 This / That is ～.

「これは～です」 This is a fox.

「あれは～です」 That is a hawk.

「あれは～ですか」 Is that a hawk?

ポイント 質問する文では、最後にクエスチョンマーク(?)がついて、上がり調子で発音します。hawk↑

- Yes, it is. / No, it is not. (is not → isn't)

「これは～ではありません」 This is not a hawk.

ポイント 否定する文では、be 動詞のうしろに not(～ではない)を入れて、否定します。

練習問題

(1) あれはかめです。

_____ is a _____ .

(2) これはねこではありません。 _____ is _____ a cat.

課題 図書室の展示物を見て、ブラウン先生は何に驚いただろう。

- (1) p.31の本文とp.30の基本本文をノートに写そう。
 本文□ 基本本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。 → () 回読みました。
 ②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

ブラウン先生は、() に驚いた。



詳しく読み取ろう。

- ①最初に驚いたのは何か。()
- ②なぜ驚いたのか。(とても古かったから/とてもかっこよかったから)
- ③次に驚いたのは何か。()
- ④それを見て、ブラウン先生はどう思ったか。()

(5) Q&A

Is that an old calendar?

☞ 答え方のヒントはp.28にあります。

【WORDS】

- coin (硬貨)
 book (本、書物)
 calendar
 (カレンダー、暦)
 what (何、どんなもの
 [こと])
 very
 (とても、非常に、大変)
 old (古い、昔からの)
 →n _____ (新しい)
 interesting
 (おもしろい、興味深い)
 →f _____ (楽しい)

◎基本本文

近くにあるものが何かをたずねるとき 「これは何ですか」 What is this?

「これは何ですか」 **What** is this **?** (what is → what's)
 ポイント 最後にクエスチョンマーク(?)がついても、「はい」「いいえ」で答えない質問の場合は
 下がり調子で発音します。this↘

「それは～です。」 - **It** is a coin. (it is → it's)

練習問題

(1) これは何ですか。 _____ is this?

(2) あれは何ですか。 _____ is _____ ?

(3) それは凧(たこ)です。 _____ is a _____ .

課題 メイリンがブラウン先生に紹介しているのは、誰と誰だろう。
またどのように紹介したのだろう。

- (1) p.33 の本文をノートに写そう。
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。 → () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

メイリンは、() と () を紹介している。



詳しく読み取ろう。

- ①最初に紹介したのは誰か。()
- ②①の友達が得意なことは何だろう。()
- ③次に紹介したのは誰か。()
- ④③は何の先生だろう。()

(5) Q&A

Is Mr Sato a PE teacher?

正しい答えはどれだろう。()に○をつけよう。

- () Yes, she is. () No, she isn't.
- () Yes, he is. () No, he isn't.

【WORDS】

- tennis (テニス)
- baseball (野球)
- she (彼女は、彼女が)
- friend (友人、友達)
- he (彼は、彼が)
- math (数学)
- teacher (先生、教師)
- s _____ (生徒)
- good
(上手な、うまい)
- at (~に、~で)
- be good at ~
(~が得意だ)
- your (あなたの、
あなたたちの)
- _____ (あなたは)
- PE (体育)

🗨️ 考えるヒント

- ・佐藤先生は、何の教科の先生でしょう。
- ・佐藤先生は、女性、男性のどちらでしょう。

◎ 基本文

自分以外を紹介するとき 「彼女は／彼は ~です」 She / He is ~.

「彼女は～です」 That is Kumi. **She** is my friend.

「彼は～です」 That is Mr Sato. **He** is a math teacher.

※We can!2 の Unit3 “He is famous. She is great.” で学習しました。We can!2 を見てみよう。

練習問題

(1) あれは加藤先生です。 _____ is Mr Kato.

(2) 彼は数学の先生です。 _____ is a _____ .

4 Lesson 2 を勉強して学んだことを活かしてみよう。

課題 英語の授業で、あなたの友達や好きな有名人、家族について紹介することになりました。
□ににお絵を描いて、名前や、どのような人かについて英語で話す準備をしよう。

(例) This is Paul. He is my friend. He is good at baseball. など



5 【Words & Sounds②】 p.34

Let's Check!!!

◎曜日はすべて言えますか。日曜日から順に土曜日まで言ってみよう。

[すべて言えた…◎ 1つ言えなかった…○ 2つ以上言えなかった…△]でチェックしよう。

1回目… 2回目…

◎次は土曜日から反対に言ってみよう。

3回目… 4回目…

言えなかったものは、言い方を調べて再チャレンジしよう!

◎教科の言い方は分かりますか。「国語」から順に言ってみよう。

1回目… 2回目…

◎次は最後のものから反対に言ってみよう。

3回目… 4回目…

「美術」と「技術・家庭」の言い方は中学校の授業で学習します。楽しみにしていてください。

Lesson 2 My School (教科書 p.28-p.33)



このマークがある箇所は、「ミナモの夢ノート」を参考にしよう。

I 【GET Part①】 p.28-p.29

課題 理科室にかざられている写真のなかで、北海道から来た動物は何だろう。

- (1) p.29の本文と p.28の☆ (基本文) をノートに写そう。
 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。 → () 回読みました。
 ②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

北海道から来た動物は、(**きつね**) です。



詳しく読み取ろう。

- ①近くにある写真の動物は何か。(**キツネ**)
- ②遠くにある写真の動物は何か。(**フクロウ**)
- ③ブラウン先生がまちがえた動物は何と何か。
 (**タカ**) と (**フクロウ**)

【WORDS】

- my (私の)
 → **I** (私は)
 school (学校)
 cat (ネコ)
 fox (キツネ)
 turtle (カメ)
 owl (フクロウ)
 this (これ)
 is (~である)
 a (1、1つの、1人の、1匹の)
 that (それ、あれ)
 it (それは、それが)
 Ms (~さん、~先生、成人した女性への敬称)
 hawk (タカ)
 an (1つの、1人の、1匹の)

◎基本文

人やものの紹介のしかた 「これは(あれは)~です」 This / That is ~.

「これは~です」 **This** **is** a fox.

「あれは~です」 **That** **is** a hawk.

「あれは~ですか」 **Is** **that** a hawk?

ポイント 質問する文では、最後にクエスチョンマーク(?)がついて、上がり調子で発音します。hawk↗

- Yes, it is. / No, it is not. (is not → isn't)

「これは~ではありません」 **This** **is** **not** a hawk.

ポイント 否定する文では、be 動詞のうしろに not(~ではない)を入れて、否定します。

練習問題

(1) あれはかめです。

That is a turtle.

(2) これはねこではありません。 This is not a cat.

課題 図書室の展示物を見て、ブラウン先生は何に驚いただろう。

- (1) p.31の本文とp.30の基本本文をノートに写そう。
 本文□ 基本本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。 → () 回読みました。
 ②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

ブラウン先生は、(**古いカレンダー**) に驚いた。



詳しく読み取ろう。

- ①最初に驚いたのは何か。(**硬貨**)
- ②なぜ驚いたのか。(**とても古かったから**) (とてもかっこよかったから)
- ③次に驚いたのは何か。(**カレンダー**)
- ④それを見て、ブラウン先生はどう思ったか。(**おもしろい**)

(5) Q&A

Is that an old calendar?

☞ 答え方のヒントはp.28にあります。

Yes, it is.

【WORDS】

- coin (硬貨)
 book (本、書物)
 calendar
 (カレンダー、暦)
 what (何、どんなもの
 [こと])
 very
 (とても、非常に、大変)
 old (古い、昔からの)
 → **new** (新しい)
 interesting
 (おもしろい、興味深い)
 → **fun** (楽しい)

◎基本本文

近くにあるものが何かをたずねるとき

「これは何ですか」

What is this?

「これは何ですか」 **What** is this ? (what is → what's)

ポイント 最後クエスチョンマーク(?)がついても、「はい」「いいえ」で答えられない質問の場合は
 下がり調子で発音します。this ↘

「それは～です。」

- **It** is a coin. (it is → it's)

練習問題

(1) これは何ですか。 What is this?

(2) あれは何ですか。 What is that ?

(3) それは凧(たこ)です。 It is a kite .

課題 メイリンがブラウン先生に紹介しているのは、誰と誰だろう。
またどのように紹介したのだろう。

- (1) p.33 の本文をノートに写そう。
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。 → () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

メイリンは、(久美) と (佐藤先生) を紹介している。



詳しく読み取ろう。

- ①最初に紹介したのは誰か。(久美)
- ②①の友達が得意なことは何だろう。(剣道)
- ③次に紹介したのは誰か。(佐藤先生)
- ④③は何の先生だろう。(数学の先生)

(5) Q&A

Is Mr Sato a PE teacher?

正しい答えはどれだろう。() に○をつけよう。

- () Yes, she is. () No, she isn't.
- (○) Yes, he is. () No, he isn't.

【WORDS】

tennis (テニス)
baseball (野球)
she (彼女は、彼女が)
friend (友人、友達)
he (彼は、彼が)
math (数学)
teacher (先生、教師)
→ student (生徒)
good
(上手な、うまい)
at (～に、～で)
be good at ~
(～が得意だ)
your (あなたの、
あなたたちの)
→ you (あなたは)
PE (体育)

🧠 考えるヒント

- ・佐藤先生は、何の教科の先生でしょう。
- ・佐藤先生は、女性、男性のどちらでしょう。

◎ 基本文

自分以外を紹介するとき 「彼女は／彼は ～です」 She / He is ~.

「彼女は～です」 That is Kumi. **She** is my friend.

「彼は～です」 That is Mr Sato. **He** is a math teacher.

※We can!2 の Unit3 “He is famous. She is great.” で学習しました。We can!2 を見てみよう。

練習問題

(1) あれは加藤先生です。 That is Mr Kato.

(2) 彼は数学の先生です。 He is a math teacher.

4 Lesson 2 を勉強して学んだことを活かしてみよう。

課題 英語の授業で、あなたの友達や好きな有名人、家族について紹介することになりました。
□ににお絵を描いて、名前や、どのような人かについて英語で話す準備をしよう。

(例) This is Paul. He is my friend. He is good at baseball. など



例 This is Momoko.

She is my mother.

She is good at cooking.

5 【Words & Sounds②】 p.34

Let's Check!!!

◎曜日はすべて言えますか。日曜日から順に土曜日まで言ってみよう。

[すべて言えた…◎ 1つ言えなかった…○ 2つ以上言えなかった…△]でチェックしよう。

1回目… 2回目…

◎次は土曜日から反対に言ってみよう。

3回目… 4回目…

言えなかったものは、言い方を調べて再チャレンジしよう!

◎教科の言い方は分かりますか。「国語」から順に言ってみよう。

1回目… 2回目…

◎次は最後のものから反対に言ってみよう。

3回目… 4回目…

「美術」と「技術・家庭」の言い方は中学校の授業で学習します。楽しみにしていてください。

Unit 2 学校で (教科書 p.30-p.35)



このマークがある箇所は、「ミナモの夢ノート」を参考にしよう。

I Part①~Part③の本文を読もう。

p.30-p.31 【Part①】

課題 咲がもっているペンは誰のものだろう。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①声に出して読んでみよう。 → () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

咲がもっているペンは、() のもの



詳しく読み取ろう。

①咲は、ベイカー先生が落としたペンを拾って何と言いましたか。書いてみよう。

Ms. Baker,

咲は、ベイカー先生に「これは () のペンですね。」と言いました。

②咲に対して、ベイカー先生はどのように答えましたか。書いてみよう。

Oh, yes.

ベイカー先生は、それは () のペンです。」と言いました。

【WORDS】

- this (これ、こちら)
- is (~です)
- your (あなたの)
- pen (ペン)
- that (あれ、それ)
- my (わたしの)
- here (ここに)
- thank (~に感謝する)
- Here you are.
- (はい、どうぞ。)
- Thank you.
- (ありがとう。)
- You're welcome.
- (どういたしまして。)

- ①音読しよう。
- ②ノートに書いて練習しよう。
- ③文を作ろう。

◎基本文

近くのものや遠くのものについて表現するには、This[That] is ~ . と表します。

近くにあるもの **This is** my pen. (これは、私のペンです。)

主語 be 動詞

遠くにあるもの **That is** my house. (あれは、私の家です。)

主語 be 動詞

練習問題

※くわしくは p.36 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

(1) これは私のノートです。

() () my notebook.

(2) あれはあなたの机です。

() () your desk.

p.32~33 【Part②】

課題 ベイカー先生が指さしている先には、何があるのだろう。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①声に出して読んでみよう。 → () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) ベイカー先生は、壁にかかった絵を見て何と尋ねていますか。英語で書こう。

Is

ベイカー先生は、「これは () ですか。」と尋ねました。

- (5) 課題に対する答えを日本語で書こう。

ベイカー先生が指さしている先にあったのは、()。



詳しく読み取ろう。

- ①ベイカー先生は、遠くにある観覧車を指さして、あれが () かどうかを探ねた。
- ②咲は、それは () だと説明した。
- (6) 「デパート」を英語で書こう。

【WORDS】

nice (よい、すてきな)

picture (写真、絵)

→p_____ (写真、絵)

Mt. (~山)

it (それは)

an (1つの、1人の)

park (公園、遊園地)

English(英語、英語の)

store (店)

→s_____ (店)

Mt. Fuji (富士山)

amusement park (遊園地)

department store (デパート)

①音読しよう。

②ノートに書いて練習しよう。

③文を作ろう。

◎基本文

近くのものや遠くのものについて尋ねるときには、Is [that] ~ ? と表します。

近くにあるもの This is my pen. (これは、私のペンです。)

主語 be 動詞

Is this your pen? (これは、あなたのペンですか。)

be 動詞 主語

遠くにあるもの That is my house. (あれは、私の家です。)

主語 be 動詞

Is that your house? (あれは、私の家ですか。)

be 動詞 主語

答え方 Yes, it is. (はい、そうです。)

No, it is not. (いいえ、ちがいます。)

練習問題

※くわしくは p.36 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

- あれは公園ですか。 () () a park?

p.34~35 【Part③】

課題 咲は、ベイカー先生とアレックスについて、どう紹介しているだろう

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①声に出して読んでみよう。 → () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に対する答えを日本語で書こう。

咲は、ベイカー先生とアレックスの
()、()、() を紹介している。



詳しく読み取ろう。

①【アレックスについて】

- ・彼は、私の () です。
- ・彼は、() 出身です。

②【ベイカー先生について】

- ・彼女は私たちの () です。

(5) 二人は、お互いに「はじめまして。」と言っています。英語で続きを書こう。

Nice

【WORDS】

- he (彼は)
- friend (友達)
- she (彼女は)
- our (私たちの)
- teacher (先生、教師)
- s (生徒)
- hi (こんにちは、やあ)
- to (～へ)
- meet (～と知り合いになる)
- too (～もまた)
- T-shirt (Tシャツ)
- Nice to meet you. (はじめまして。)

- ①音読しよう。
- ②ノートに書いて練習しよう。
- ③文を作ろう。

◎基本文

初対面の人に知り合いを紹介するときには、This is ～. と表します。

This is Alex. (こちらはアレックスです。)

主語 be 動詞

He is from Canada. (彼はカナダ出身です。)

主語 be 動詞

He is not from America. (彼はアメリカ出身ではありません。)

主語 be 動詞

練習問題

※くわしくは p.36 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

(1) こちらはピーターです。

() () Peter.

(2) 彼はフランス出身です。

() () from France.

(3) 彼女は岐阜出身ではありません。

() () () from Gifu.

Unit 2 学校で (教科書 p.30-p.35)



このマークがある箇所は、「ミナモの夢ノート」を参考にしよう。

I Part①~Part③の本文を読もう。

p.30-p.31 【Part①】

課題 咲がもっているペンは誰のものだろう。

- (1) 本文、基本本文をノートに写そう。 本文□ 基本本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①声に出して読んでみよう。 → () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

咲がもっているペンは、(**ベーカー先生**) のもの



詳しく読み取ろう。

①咲は、ベーカー先生が落としたペンを拾って何と言いましたか。書いてみよう。

Ms. Baker, **this is your pen.**

咲は、ベーカー先生に「これは (**あなた**) のペンですね。」と言いました。

②咲に対して、ベーカー先生はどのように答えましたか。書いてみよう。

Oh, yes. **That's my pen.**

ベーカー先生は、それは (**私**) のペンです。」と言いました。

【WORDS】

- this (これ、こちら)
- is(~です)
- your(あなたの)
- pen(ペン)
- that(あれ、それ)
- my(わたしの)
- here(ここに)
- thank(~に感謝する)
- Here you are.
(はい、どうぞ。)
- Thank you.
(ありがとう。)
- You're welcome.
(どういたしまして。)

- ①音読しよう。
- ②ノートに書いて練習しよう。
- ③文を作ろう。

◎基本本文

近くのものや遠くのものについて表現するには、This[That] is ~ . と表します。

近くにあるもの **This is** my pen. (これは、私のペンです。)

主語 be 動詞

遠くにあるもの **That is** my house. (あれは、私の家です。)

主語 be 動詞

練習問題

※くわしくは p.36 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

(1) これは私のノートです。

(**This**) (**is**) my notebook.

(2) あれはあなたの机です。

(**That**) (**is**) your desk.

p.32~33 【Part②】

課題 ベイカー先生が指さしている先には、何があるのだろう。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①声に出して読んでみよう。 → () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) ベイカー先生は、壁にかかった絵を見て何と尋ねていますか。英語で書こう。

Is this Mt. Fuji?

ベイカー先生は、「これは (富士山) ですか。」と尋ねました。

- (5) 課題に対する答えを日本語で書こう。

ベイカー先生は、(**デパート**) を指さしている。



詳しく読み取ろう。

- ①ベイカー先生は、遠くにある観覧車を指さして、あれが (**遊園地**) かどうかを尋ねた。
- ②咲は、それは (**デパート**) だと説明した。
- (6) 「デパート」を英語で書こう。

a department store

【WORDS】

- nice (よい、すてきな)
- picture (写真、絵)
- **photo** (写真、絵)
- Mt. (~山)
- it (それは)
- an (1つの、1人の)
- park (公園、遊園地)
- English (英語、英語の)
- store (店)
- **shop** (店)
- Mt. Fuji (富士山)
- amusement park (遊園地)
- department store (デパート)

◎基本文

近くのものや遠くのものについて尋ねるときには、Is [that] ~ ? と表します。

近くにあるもの This is my pen. (これは、私のペンです。)

主語 be 動詞

Is this your pen? (これは、あなたのペンですか。)

be 動詞 主語

遠くにあるもの That is my house. (あれは、私の家です。)

主語 be 動詞

Is that your house? (あれは、私の家です。)

be 動詞 主語

答え方 Yes, it is. (はい、そうです。)

No, it is not. (いいえ、ちがいます。)

練習問題

※くわしくは p.36 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

- あれは公園ですか。

(**Is**) (**that**) a park?

p.34~35 【Part③】

課題 咲は、ベイクー先生とアレックスについて、どう紹介しているだろう

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに書いて練習しよう。 → () 回書きました。
- (3) 音読：①声に出して読んでみよう。 → () 回読みました。
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に対する答えを日本語で書こう。

咲は、ベイクー先生とアレックスの
(名前)、(出身地)、(間柄) を紹介している。



詳しく読み取ろう。

①【アレックスについて】

- ・彼は、私の (友達) です。
- ・彼は、(カナダ) 出身です。

②【ベイクー先生について】

- ・彼女は私たちの (英語の先生) です。

(5) 二人は、お互いに「はじめまして。」と言っています。英語で続きを書こう。

Nice to meet you.

【WORDS】

- he (彼は)
- friend (友達)
- she (彼女は)
- our (私たちの)
- teacher (先生、教師)
→students (生徒)
- hi (こんにちは、やあ)
- to (~へ)
- meet
(~と知り合いになる)
- too (~もまた)
- T-shirt (Tシャツ)
- Nice to meet you.
(はじめまして。)

◎基本文

初対面の人に知り合いを紹介するときには、This is ~. と表します。

This is Alex. (こちらはアレックスです。)

主語 be 動詞

He is from Canada. (彼はカナダ出身です。)

主語 be 動詞

He is not from America. (彼はアメリカ出身ではありません。)

主語 be 動詞

練習問題

※くわしくは p.36 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

(1) こちらはピーターです。

(This) (is) Peter.

(2) 彼はフランス出身です。

(He) (is) from France.

(3) 彼女は岐阜出身ではありません。

(She) (is) (not) from Gifu.

2 Lesson2を勉強して学んだことを生かしてみよう。

課題 あなたは友達と廊下を歩いていたら、ALTの MARIA(Maria)先生に会いました。MARIA先生とあ



なたの友達は、お互いのことを知りません。MARIA先生のことを、友達に英語で紹介しましょう。

<p>(例) This is Maria.</p> <hr/> <p>She is my English teacher.</p> <hr/> <p>She is from Australia.</p> <hr/>	<p>【ALTの先生について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名前: MARIA ・私の英語の先生 ・オーストラリア出身 (Australia)
---	--